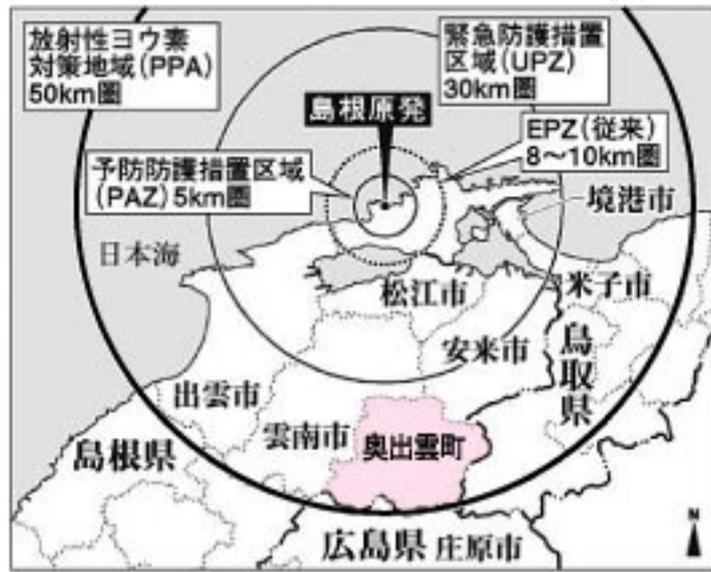




田食 道弘 議員

質問 中国電力との原子力安全協定 締結を求める

町長 町民、議会の意見など総合的に判断し、対応したい



奥出雲町は原発から50キロ圏内

質問 島根原発から本町は概ね50キロ圏内、全村避難となった福島県飯館村がほぼ同じ距離にある。島根原発の動向に本町はもっと積極的に関わらねばだ。

県東部の大地震の可能性公表と活断層の距離延長見直し発表等から、原発立地の危険性をどう考えるか。

原発から60キロの三瓶山は大爆発の可能性を指摘されているが、噴火時の危険性についてどう考えるか。

新潟県では全市町村・県と東京電力の間で安全協定を締結している。本町でも中国電力と安全協定を締結するよう提案する。

町長 活断層の評価が原発の安全性確保のうえで極めて重要という県の方針を十分認識している。県の動向を注視したい。

三瓶山噴火についても同様に、県の動向を注視したい。

安全協定締結については、町民の皆様や町議会の意見、同位置の大田市・飯南町、島根県の動向を注視し、総合的に判断し、対応したい。

国保税引下げは町民の強い願い

質問 2月2日、某地方紙は県の公表資料を基に、奥出雲町の保険税が国保運営の保険税が国保運営の単位一体化開始の来年度には大きく減額になると報じた。

町内3分の1にのぼる国保加入世帯は、国保税引下げを心待ちにしている。この期待にこたえることこそ町政の基本ではないか。

国保税は子供が増えることに増額される。18歳未満の子供分の減免または3人目の子供以降の全額免除を提案する。

国保運営協議会のように、町協議会でも町民への情報公開、会議傍聴等の措置が必要ではないか。

その他の質問

町長 今回の記事にある一人当たり保険料収納必要額は保険税総額を被保険者数で割ったもので、実際に賦課される保険税ではない。6月の本算定に向け、慎重に検討する。

子供にかかる保険税は、県内統一で導入できるかを、県全体での今後の協議において検討すべきで、強く要望したい。

町国保運営協議会の傍聴、公開については今後検討したい。

「正確で誠意ある業務執行について」も質問しました。